

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
昭和58年7月25日

第16報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena</i> sp.*	40		
(藍) <i>Oscillatoria tenuis</i> *	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	320		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	100		
(珪) <i>Melosira italica</i>	140		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	160		
(珪) <i>Synedra acus</i>	40		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	20		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	160		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	140		
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	40		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	40		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	640	◎	
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	160		
(緑) <i>Scenedesmus quadricauda</i>	20		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	80		◎
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	60		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	20		
(緑) <i>Cosmocladium constrictum</i>	640	◎	○
(藍) 藍藻綱	80	2.8	11.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	940	32.9	12.5
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	4.9	3.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1700	59.4	73.1
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細胞 数	2860	総体積	7.03E+06
種 類 数	19	( $\mu\text{m}^3$ )	

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Cosmocladium constrictum</i>	640

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	640

### 植物プランクトン第1優占種



***Cosmocladium constrictum***  
(コスモクラディウム)  
緑藻綱

細胞は、ほぼ楕円形で、半細胞のくびれは極めて浅い。多くの細胞が粘質糸で連絡して、枝分かれをした群体を形成する。

### 植物プランクトン第2優占種



***Pediastrum biwae***  
(ピワクンショウモ)  
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。